

おはようございます。このところ、急に寒くなり、今日も雨が降っていますが、今日、皆さんの元気な顔を見ることができ、全員がケガなく、無事、2学期を迎えられたことをうれしく思います。いよいよ、1年で最も長い2学期がスタートします。1年 村上阿椰（あや）さん。2年 塚田歆太君。3年 徳武利弥君。発表、ご苦労様でした。皆さんも、3名の発表者のように、それぞれ2学期の目標をしっかりと持って達成できるよう、努力をしていきましょう。

まず、始めに一学期の終業式では触れることができなかった、皆さんのすばらしい姿を一つ紹介いたします。それは「はきものをそろえる」（板書）です。私は5月の校長講話で修学旅行での3年生のスリッパを揃える姿を紹介し、「履物を揃えることはみんなの心を揃えることにつながる。学校でも取り組み、戸隠中の伝統にしてはどうか。」と提案しました。以後、皆さんの下駄箱を時折見させてもらってきましたが、とても良く揃っています。いいですねえ。3年〇〇君、□□君たち。君たちの靴は大きくてかかとははみ出していますが、そろえようとしている気持ちは十分伝わってきていますよ。そして、皆さんがプールへ行った後に残された上履きもトイレ前に見事に揃えられておりました。2学期も継続して取り組み、戸隠中の伝統の一つになっていくといいなあと思います。

さて、「学校の外で積極的に挨拶をする」という私が皆さんに出した宿題の取り組みはどうでしたか。自分の挨拶をもうワンランク上げることができたでしょうか。実は、夏休み中にお会いした櫻ヶ岡中学校の校長先生から戸隠中生の挨拶についてお褒めの言葉をいただきました。先生は1，2年生の登山と同じ日に櫻ヶ岡中2年生を引率されていたようですが、上高地等で本校生徒と出会うことが度々あったそうです。「戸隠中の生徒はよく挨拶が出来ます。無理してやらされているのではなく、とても自然で心が伝わってきました。」とおっしゃっていただきました。さっそく1，2年生が挨拶の大切さを理解してくれて宿題に取り組んでくれたことをうれしく思いました。また、「やっぱ、挨拶って大事だよな。」と改めて思いました。

来週の8月30日から、「戸隠Week」が行われます。1年生は農業体験、2年生は職場体験、3年生は地域貢献活動とそれぞれが地域に出て行き、地域の方々と触れ合うことを通してたくさんのお話を学ぶ活動を行います。その活動の中でも「挨拶を始めとするコミュニケーション」は大切な学習の一つとなるはずですよ。

これから、ここで練習してみましょう。立って、近くの人と2人組又は3人組を作ってください。お互いに誕生日を教え合ってください。誕生日の早い人から挨拶をし、他の人は声の大きさはどうか、心が伝わってくるのかどうか等、評価をしてあげましょう。

はじめは、「おはようございます。」（板書）です。どうぞ。

次は、「ありがとうございました。」（板書）です。どうぞ。

一所懸命やっても、時には、失敗してしまうこともあるでしょう。最後は「すみません。」「ごめんなさい。」（板書）です。どうぞ。

ごくろうさまでした。座ってください。今日、発表してくれた3名も挨拶をしっかりとやりたいと述べておりました。皆といればできる挨拶から、たった一人でもできる挨拶へとレベルアップしていくことを期待します。そして、「挨拶」が戸隠中の本物の伝統となっていくことを願います。

今日は2学期も継続した取り組みをして、戸隠中の伝統にして欲しい2つのことについてお話させていただきました。終わります。